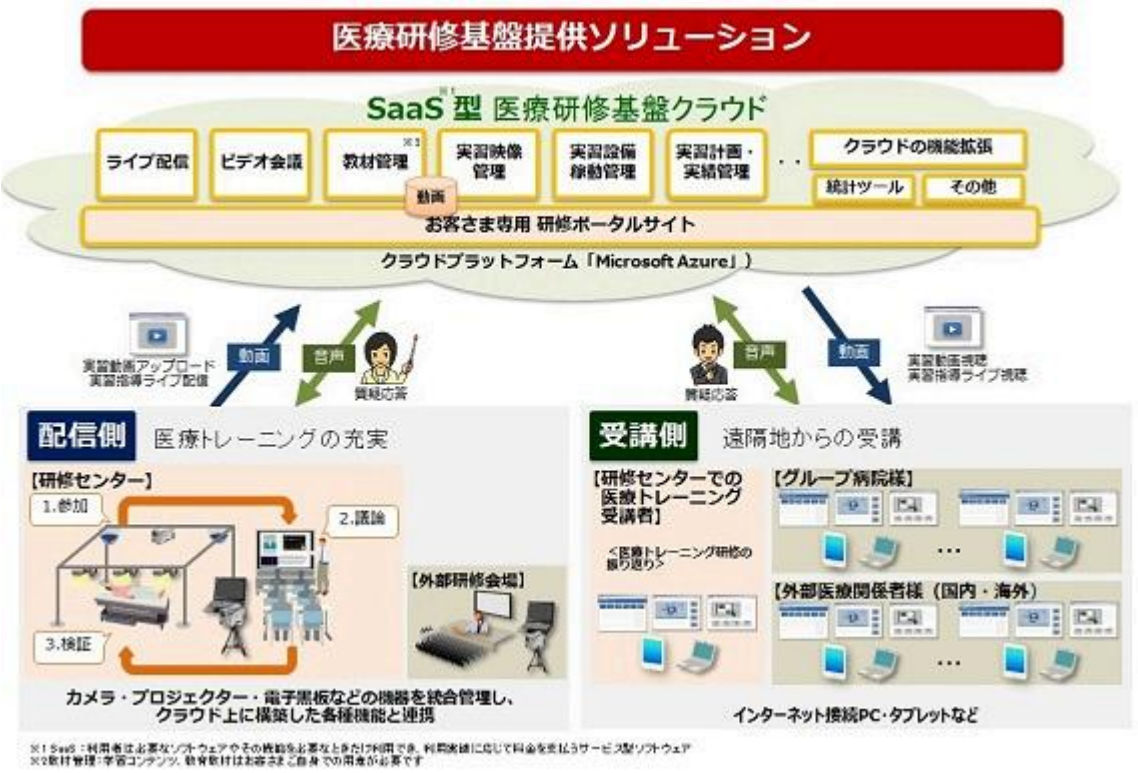
News Release

2017年5月22日

遠隔地での医療研修受講が可能な環境を構築する
医療研修基盤提供ソリューションを提供開始

研修センター内に設置した映像機器などを統合管理し、クラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」上に構築した各種機能と連携



医療研修基盤提供ソリューションの提供イメージ

株式会社日立産業制御ソリューションズ(取締役社長：木村 亨／以下、日立産業制御)は、医療研修センター内に設置した医療研修に必要な映像機器などを統合管理し、日本マイクロソフト株式会社のクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」上にSaaS*1型医療研修基盤クラウドとして構築した各種機能と連携することで、医療研修環境がない遠隔地でも、研修の受講が可能な環境を構築する医療研修基盤提供ソリューションの提供を本日から開始します。
日立産業制御は、本ソリューションを、医療機関や医療教育機関、医療機器メーカーを対象に提供し、2018年度3億円の販売をめざします。

近年、国内の医療業界においては、地域による医療従事者の臨床技術格差が広がっており、場所を選ぶことなく均一な医療学習や臨床技術トレーニングを行える環境の整備が求められています。
また、国際標準化の流れにともない、医療機関のJCI認証*2取得や、医療教育機関の2023年問題*3対策などから、臨床技術トレーニングの重要性に注目が集まっています。

日立産業制御では、このような医療業界のニーズに応えるため、研修センター内に設置した複数台のカメラ、生体情報モニタ、プロジェクター、電子黒板などの機器を統合管理し、SaaS型医療研修基盤クラウドとして構築した研修教材*4、受講管理、実習映像、ライブ配信、ビデオ会議などの各種機能と連携することで、遠隔地に居ながら、研修センターで実施される研修へのアクティブラーニング*5形式の医療研修受講が可能な環境を構築する医療研修基盤提供ソリューションを開発しました。
本ソリューションにより、遠隔地にいる医療従事者が、時間や場所の制約を受けることなく、患者急変対応などの臨床実習の遠隔研修を受講することが可能となります。

また、研修センターでのトレーニング受講者が、遠隔地の職場に戻った後に実習映像を閲覧することで、自身の振り返りによる理解向上と職場への知識の共有が可能となります。

日立産業制御は、本ソリューションの拡販を通じて「医療の質と安全の向上」に貢献します。また、今後は、本ソリューションを医療以外の分野にも適用していく予定です。

*1 SaaS（Software as a Service）　：　利用者は必要なソフトウェアやその機能を必要なときだけ利用でき、利用実績に応じて料金を支払うサービス型ソフトウェア。

*2 JCI認証　：　医療の質と安全において国際標準を満たすことを示す、米国の国際医療機能評価機関（JCI）の認証。

*3 2023年問題　：　2023年から世界医学教育連盟などの認証がない医学部の卒業生には米国の医師国家試験受験を認められなくなるため、日本の医学部においてもグローバルスタンダードの適用が求められること。

*4 研修教材　：　研修教材、学習コンテンツはお客さまご自身での用意が必要です。

*5 アクティブラーニング　：　教員が講義形式で一方的に教えるのではなく、学生たちが主体的に、仲間と協力しながら課題を解決するような指導・学習方法の総称。

本ソリューションの特長

1. クラウドを活用することで、受講者が、時間や場所の制約を受けずに研修に参加できる環境を構築
2. 遠隔地に居ながら、研修センターからのライブ配信を通して意見交換を行えるアクティブラーニング形式の研修環境を構築
3. 研修センターの壁面に複数台のプロジェクターを活用した医療現場再現映像を表示し、臨場感のある医療研修の環境を構築
4. 研修センターでの医療トレーニングと遠隔地研修からの医療学習の双方の理解向上を支援する環境を構築
5. 研修センターで受講した研修内容を記録映像としてクラウド上にアップし、後日、受講対象者がソリューションを通して振り返り教材として活用することが可能
6. 映像連動により、審査・監査に必要な受講者ごとの受講実績管理のほか、受講者の研修計画作成にも活用可能

本ソリューションの価格

名称	詳細
本体ソリューション料*6	月額22万円～/研修センター
初期導入費*7	個別見積り

*6 学習コンテンツの作成および提供は含みません

*7 初期導入費: PC・カメラなどの機器導入を含みます

日本マイクロソフト社のコメント

日本マイクロソフト株式会社　執行役員　常務　パブリックセクター担当　織田浩義 様

この度の日立産業制御ソリューションズ様の医療研修サービス提供を心より歓迎いたします。2025年の団塊世代の後期高齢化突入時代に向けて、官民問わずすべての医療関係者が危機意識を持って次世代の医療について様々な議論や取り組みを行っていますが、その中でも医療従事者の人的資源の有効活用や人材育成は大きな課題の一つになっています。
「Microsoft Azure」 をご活用いただき日立産業制御ソリューションズ様が新たにサービス開始される医療研修基盤提供ソリューションは、こうした市場のニーズに応えうるものと期待しております。今後も日本マイク

ロソフトは日立産業制御ソリューションズ様と連携し、パブリッククラウドサービスによって「患者・国民の一人ひとりが最適な保険医療サービスを持続的に提供されるようにする」ことに貢献して参ります。

お客さまお問い合わせ先

株式会社日立産業制御ソリューションズ
営業統括本部　第一営業本部　第二営業部 [担当：本田]
〒110-0006　東京都台東区秋葉原6番1号 秋葉原大栄ビル
電話：03-3251-7244(直通)
E-Mail：www@ml.hitachi-ics.co.jp

報道機関お問い合わせ先

株式会社日立産業制御ソリューションズ
企画統括本部　経営戦略本部 広報・渉外部 [担当：増淵、田川]
〒110-0006　東京都台東区秋葉原6番1号 秋葉原大栄ビル
TEL：03-3251-7521(直通)

*** 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規制など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。**

*** 本ニュースリリース記事の情報(製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URLなど)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。**